

教科	保健体育	科目	保健	1学年	1単位
使用教科書	現代高等保健体育改訂版（大修館）		使用教材		
授業担当者					

目標	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。
----	---

学期	単元・指導内容（章・節・項）	予定時数	具体的な指導目標	評価の観点・方法
1 学期	現代社会と健康 ○私たちの健康のすがた ○健康のとらえ方 ○健康と意思決定・行動選択 ○健康に関する環境づくり ○生活習慣病とその予防 ○食事と健康 ○運動と健康 ○休養・睡眠と健康 ○喫煙と健康 ○飲酒と健康	14	・我が国の疾病構造や社会の変化に対応して、健康を保持増進するためには、ヘルスプロモーションの考え方を生かし、人々が適切な生活行動を選択し実践すること及び環境を改善していく努力が重要であることを理解できるようにする。 ・現代社会において健康を維持増進していくために基礎となることを日常生活を通して考えさせる。	定期テストの得点、提出物、授業態度、出席状況などを総合的に判断する。
2 学期	現代社会と健康 ○薬物乱用と健康 ○現代の感染症 ○感染症の予防 ○性感染症・エイズとその予防 ○欲求と適応機制 ○心身の相関とストレス ○ストレスへの対処 ○心の健康と自己実現	14	・現代社会において健康を維持増進していくために基礎となることを日常生活を通して考えさせる。 ・感染症の状況や予防法など正しく理解させる。 ・心の健康についてストレス対処法を学び自己実現や他社の尊重などを理解させる。	定期テストの得点、提出物、授業態度、出席状況などを総合的に判断する。
3 学期	現代社会と健康 ○交通事故の現状と要因 ○交通社会における運転者の資質と責任 ○安全な交通社会づくり ○応急手当の意義とその基本 ○心肺蘇生法 ○日常的な応急手当	7	・高校生は二輪車及び自動車の免許取得可能となる年齢であるので、運転者に必要な資質を理解し交通安全を考えさせる。 ・災害の発生時の対応と安全について学習する。同時に、様々な傷病に対しての応急手当を学ぶ。	定期テストの得点、提出物、授業態度、出席状況などを総合的に判断する。